

Title	学位授与者氏名及び論文題目
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	1993
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学 (Studies in sociology, psychology and education). No.38 (1993. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学事報告
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000038-0094">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000038-0094</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 学事報告

## 学位授与者氏名及び論文題目

### 修士 (平成5年2月)

#### 社会学修士 (社会学専攻のもの)

- 第 721 号 禅野 美帆 メキシコ・インディオ社会における村落-都市関係の変動過程 —サン・マルティンの事例から—
- 第 722 号 大野 靖子 文章完成法テスト (SCT) を用いたパーソナリティの評価についての研究
- 第 723 号 榎田 一恵 現場で働く心理臨床家—その現状と専門性—
- 第 724 号 小牧 幸代 インドのムスリム社会における聖者信仰 —ニザームディーン廟を中心に—
- 第 725 号 鈴木 典子 SELF-ESTEEM についての一考察 —自尊感情尺度と自己受容尺度の実証的研究を通して—
- 第 726 号 関 薫子 グローバル時代の開発教育
- 第 727 号 伊藤 絵美 日常生活場面におけるメンタルヘルス的問題解決スキーマの形成
- 第 728 号 岡 弘子 消費者行動における先行知識要因
- 第 729 号 小川 政英 わが国労働者の「職場と家庭の関係」(Work & Family Interface) に関する基礎的研究
- 第 730 号 梶原三津子 美容外科患者の心理構造
- 第 731 号 假屋雄一郎 神社・小祠祭祀と修験道—岩手県宮古市牛伏の場

合一

- 第 732 号 木島 伸彦 小・中学校教員におけるバーンアウトとソーシャル・サポートの効果に関する研究
- 第 733 号 柴田 義人 事例研究法による高等学校中途退学者の進路形成過程把握の試み —大学入学資格検定受験者の場合を中心に—
- 第 734 号 関口 里華 在日外国人の異文化適応教育の考察 —異文化コミュニケーションギャップとその対応—
- 第 735 号 福迫 昌之 放送の公共性 —公共概念の新たな視座を求めて—
- 第 736 号 三島 一郎 セルフ・ヘルプ・グループの機能と役割 —その可能性と限界—
- 第 737 号 武者根理子 ニュージーランド・マオリの集団形成とアイデンティティの原理

#### 教育学修士 (教育学専攻のもの)

- 第 738 号 塩入 亮一 近代日本の国語・言語教育にみる児童観の変遷
- 第 739 号 藤野 純子 嘉悦孝子の教育思想とその実践 —日本女子商業学校を中心として—
- 第 740 号 白 京姫 日本短期滞在の韓・日二言語併用児における言語特徴
- 第 741 号 陸 立群 教育者としての魯迅

### 博士 (平成4年度)

#### 社会学博士

甲 第 号 桑原 武夫

成熟社会における状況対応型消費者行動の分析

—重層的非決定型モデルと

双対尺度法の適用—

[論文審査担当者]

主査 慶應義塾大学総合政策学部教授 大学院社会学  
研究科委員社会学博士 井関 利明